

固定資産税
4期
11月10日より
11月30日まで
税金は早目に納めましょう



町政の広場

発行所 鹿児島県 肝属郡大根占町
大根占町役場
発行人 大根占町長 坂元 左武郎
編集 大根占町総務課広報統計係
印刷所 大根占印刷所

昭和37年10月25日発行
10月号 (108号)

教育に山元ひで氏を再選 委員に

交通安全都市町宣言費計上

第四回定例町議会は九月二十九日開会されましたのでその結果を次のとおりお知らせします。

※ 議案第四十四号

鹿児島県旧市町村職員恩給組合の設立について議決を求める件 Ⅱ 原案可決

※ 議案第四十五号

町道の編入についてⅡ 原案可決 (起点、大字馬場字小田、終点国有地田代町界まで)

※ 議案第四十六号

町道の編入についてⅡ 原案可決 (起点、大字神川字永尾、終点、国有地吾平町界まで)

※ 議案第四十七号

町道の編入についてⅡ 原案可決 (起点、大字神川字桜原、終点鹿屋市界まで)

※ 議案第四十八号

一般会計歳入歳出追加更正予算についてⅡ 原案可決

今回の追加更正予算は

総額四百九十二万九千余

円でありまして、港湾修

築、海岸保全事業負担金

百三十万五千円、てんさ

い奨励関係費三十八万

千円牧野改良事業費二十

万五千円、理科振興備品

二十万、給食実施費十

四万七千円、視聴覚教育

備品十五万六千円、失業

対策事業費二十九万四千

円等でありまして、

歳入面では

特定財源と

して国庫支出金十一万九

千円県支出金八十二万二

千円を計上し、町債四十

万円を減額いたしており

一般財源として普通交付

税三百八十二万二千円、町民

税八十二万八千円等を追

加計上いたしました。

※ 議案第四十九号

教育委員会委員の任命に

ついてⅡ 原案同意

定例町議会

山元ひで氏

※ 議案第五十号

固定資産評価審査委員会委員の選任についてⅡ 原案同意 桑原虎次郎氏

※ 議案第五十一号

人権擁護委員候補者のすいせんについてⅡ 原案同意 原口吉蔵氏

※ 議案第五十二号

立木の無償払下げについてⅡ 原案可決

落河、桜原、神川下、神

川浜各部落に防犯灯電柱

等の施設のためです。

※ 議案第五十三号

財産(立木)の処分につ

いてⅡ 原案可決

自動車、可搬動力ともに優勝

大根占町消防団

指揮者 谷口盛明 各部長
寺田菊彦

さきにおこなわれた肝

属地区消防操法競技大会

において、本町消防団中

央分団が自動車ポンプの

部と、可搬動力ポンプの

部の二チームとも出場し

ましたが各市町消防団員

とも熱心な操法でした。

結局二チームとも本町消

防団が連続優勝したこと

は、常日頃の訓練の結果

だと信じます。

選手名は次のとおりです

◎ 自動車ポンプの部

指揮者 部長 谷口盛明

(写真は本町の自動車ポンプ操法前)



一番員 団員 落司 量男

二番員 " 六反田 邦造

三番員 " 栗脇 一徳

四番員 " 小田 国夫

五番員 " 垣内 不二男

六番員 " 堀之内 正澄

◎ 可搬動力ポンプの部

指揮者 部長 寺田 菊彦

一番員 団員 竹下 長次

二番員 " 福岡 虎夫

三番員 " 坪内 盛男

四番員 " 坪内 元

役場の窓口では

こんな証明を出しています

- ◆ 役場の窓口では戸籍…
- ◆ の謄抄本をはじめ…
- ◆ 身分証明、印鑑証明…
- ◆ 事実証明など毎日…
- ◆ いろいろの証明を発行…
- ◆ いたしています…
- ◆ これらの証明は入学…
- ◆ や就職あるいは登記…
- ◆ など多方面に活用さ…
- ◆ れており、町民のみ…
- ◆ なさんが必要なとき…
- ◆ にすぐに受けられる…
- ◆ よう、窓口ではその…
- ◆ 日交付しております…
- ◆ ではそれらの証明の…
- ◆ 内容とその手数料…
- ◆ 用途などについて簡…
- ◆ 単に申し上げてみま…
- ◆ しょう…

▽ 印鑑証明(一通五十円)

不動産所有権移転登記、身元保証、金銭の貸借などに使われます。

▽ 諸証明(一通五十円)

① 税額及び資産証明
これには課税額と納税額ならびに資産の状況が記されてあり、就職、奨学金の申請、保証人、住宅金融公庫からの融資、中小企業育成資金の融資、など土地を売買するときなどに多く使われます。

② 扶養証明

扶養手当などの申請、国民健康保険から職場保険に加入変更するときなどに使われます。

③ 所得証明

奨学金の申請や扶養手当などを申請するときに使われます。

④ 無職証明

多く扶養手当などの申請に使用されます。

▽ 所得証明

奨学金の申請や扶養手当などを申請するときに使われます。

▽ 住民票、抄本

(一枚四十円)

▽ バイクの標識交付

手数料はいりませんが税金として総排気量が、50CCまで、年五百円

90CCまで、年八百円

125CCまで、年千円と

なっています。

▽ 母子手帳交付(無料)

当町から他の市町村に住居を移すときに使われます。

▽ 傷病手当金受給申請に

ついての証明(無料)

▽ 日雇者の出産手当金、療

養費、分娩費など受給申請についての証明(無料)

▽ 戸籍謄、抄本、記載事項

証明(一枚四十円)

入学、就職、婚姻届、転

籍、自動車運転の免許、

に使われます。

火の用心

基本選挙人名簿縦覧をわすれずに

十月五日から十九日まで

来春の地方選挙の一票を

十一月五日から同月十九日までの十五日間、大根占町選挙管理委員会事務局で基本選挙人名簿の縦覧に供します。とくに今回九月十五

縦覧期間後の選挙人名簿の

縦覧はできません

各市町村では、現在基本選挙人名簿調製中でありますが公職選挙法第二十二条の規定に基づく法定縦覧期間を経過した後の縦覧は、次のとおり処理するよう県選挙より指示されましたからお知らせします。

なお、この縦覧については自治省選挙局長回答の選挙関係実判例集にも記載されています。

一、縦覧はみだりに許すべきでないこと。

選挙人から、法定の縦覧または縦覧期間外において選挙人名簿の縦覧を求められたときは、相当の理由がある者に対して執務にさしたくない場合のほかは、みだりに縦覧を許すべきものでないこと。

なお、相当の理由がある場合とは、選挙人が選挙権の行使のため、または選挙

けられていないこと。

②、選挙管理委員会本来の事務に支障をきたすおそれがあること。

③、選挙人名簿が、その本来の目的を外れて選挙運動または私人の営利のために利用されるおそれがあること。

④、名簿を汚損されたり書き込まれたり、または抹消されたりするおそれがあることなどです。

二、縦覧を許すべきでない理由

①、法定の縦覧期間が設

厚ヶ瀬部落など表彰

投票率優良部落として

さきの参議院議員通常選挙における投票成績の良好な部落として次の部落を表彰しました。

◎ 投票率八五%以上の部落

原ヶ瀬部落	九七、一二	本町	九二、五三
宿利原	九五、五二	神川城	九二、四二
大久保	九四、九四	池田川南	九二、三九
笹原	九四、五六	白井	九一、四三
牧原	九四、〇〇	大尾	九一、一四
半下石	九三、〇〇	皆倉上	九一、〇四

定休日は第1・3日曜日
11月から

商店街一斉定休日が11月から第1日曜日と第3日曜日の2回に変更になりました。

選挙ノート

【1】

(1)選挙人名簿
選挙人名簿とは、選挙権のある者をあらかじめ登録しておくことで、投票の際に照合することによって選挙の公正を図るためにつくられる簿冊です。選挙権のある者でも、名簿にのっていないものは投票できませんから、有権者としては名簿の縦覧の際などに脱漏されていないよう、よく注意することが大切です。

④基本選挙人名簿
基本選挙人名簿は毎年一回選挙管理委員会が調製します。調製時期は、毎年九月十五日に登記資格のある者に

九月十五日に登記資格のある者に、その日まで引続いて三ヶ月以上その市町村に住所を有する年令満二十年以上の日本国民です。この場合年令については、その年の十二月二十日現在で満二十年に達するものであればよいとされています。

この登記資格の有無は、市町村の選挙委員会が個々に調査して登録することになっていますので、登録もれや誤って登録されることもありうるわけです。そこで毎年十一月五日から十九

日までの十五日間、一定の場所(主として市町村役場)で一般に縦覧させることになっていきます。もし異議のある者はこの間に市町村選挙管理委員会に申し立てて修正してもらわなければなりません。この名簿は、この年の十二月二十日に確定し、その後一年間効力を有することと

なっています。

⑤補充選挙人名簿
補充選挙人名簿は、基本選挙人名簿に登記もれになった者や、その後にあつたに登記資格を得た者などを登録するために、選挙のあるたびに調製される名簿です。何日現在で資格のある者をのせるか何日までに調製し、何日間縦覧させるか等の手続きは、その選挙を管理する選挙管理委員会が定めることになっています。

※文書図画による選挙運動
(関係部分のみ)
(1)選挙運動用ポスター
町村長 五百枚
町村議会議員 五百枚
町村長は、タブロイド型、長さ四二センチメートル、巾三十センチメートルを越えてはならない。

映画と話合いの会

十一月五日から

大根占町公明選挙推進協議会と選挙管理委員会では来る十一月五日から町内十三会場において、映画と話合いの会を開催することになりましたから、皆さんの多数の参加をお願いいたします。

なお各会場とも午後七時三十分から開会します。

十一月五日	木原	公民館
十一月六日	城元	研修館
十一月七日	塩屋	公民館
十一月八日	笹原	公民館
十一月九日	半下石	公民館
十一月十日	川南	公民館
十一月十一日	宿利原	公民館
十一月十二日	大尾	公民館
十一月十三日	神川中	公民館
十一月十四日	皆倉	公民館
十一月十五日	鳥浜	公民館
十一月十六日	皆倉	公民館
十一月十七日	大橋	公民館
十一月十八日	八坂	神社

たばこはぜひ町内の店で
かってください

皆さんご存じですか、町内でたばこを買いますと売上げ額によって町にたばこ消費税が交付されますから、旅行されるときもぜひ町内のたばこ屋でかってください。

血 压

ここ数年来、町内での死亡原因を調べてみますと、いわゆる成人病

といわれている脳出血などによるものが、一位（県、全国でも同じ）を示していますこの病気の特徴としては予告なしに、突然に襲ってくるところに脅威が感じられます。

この予防対策のひとつとして、常に自分の血圧はどのくらいかということをぜひ知っておく必要があります。

人ごとではない

成人病

死亡しております。

平均血圧は

最近、わたしたちの周囲で高血圧とか、脳出血とかいわれる病気で、突然、不測の死をまねく事例が急に増加してきたように思われます。

脳出血（中風、卒中）については、ガンなどによる死亡が結核よりはるかに多いことも統計の上にていえます。

これらの病気は、若い人

のためです。

これらの病氣は、若い人よりも成人（四十歳以上）に多く発生するもので、こ
健康体といえましょう。

これはわが国の全般的の傾向で、ここ数年間の死亡原因の統計によると、一番死亡率の高いと考えられていた結核による死亡者の二よりも成人（四十歳以上）に多く発生するもので、これをよく成人病ともいっています。

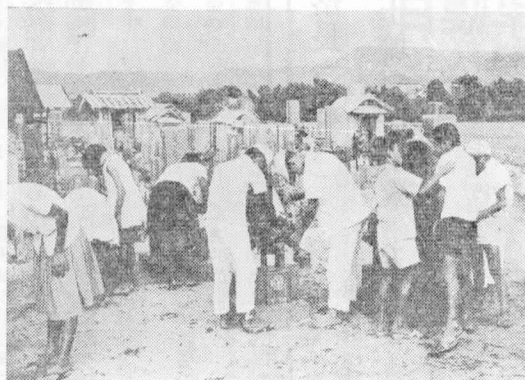
努める大橋子供会

青少年育成が大きく社会問題化しているとき、自主的に子供会を結成し明るく楽しい会の運営はもちろん部落つくりにも一役かっている子供会がある。

一昨年誕生した大橋部落子供会は毎月一回は定例会を開き、月の努力事項をあらわす注目されています。

毎晩時間を決めて学習し、週一回は部落内の清掃や墓地の美化に努め、今年四月結成された親会と協力し、一万数千円を投じて墓地に井戸を設置するなど、大人顔負けの活躍ぶりで各地から注目されています。

(写真は墓地の掃除と美化に努める大橋子供会員)



ば医療機関で保険診療がうけられま
す。ところが被保
険者証を提出しな
かったため、自由
診療（全額自費負
担）を提出すること
を被保険者の皆さん、お医
者さんにもめいわくのかか
らないよう被保険者証の提
出をかならず励行してくだ
さい。

請求は早目に

多例の規定によって被保険者がお生課窓口係までおいでいた
壁死産を含むときは助産費 だけは簡単に手続きができ
を、死亡したときは葬祭費を、それます。

それ申請に基づいて支給しています

ことはご承知のとおりです。

被保険者証を
お忘れな

ぎり問題は面倒です。

せつかくの権利を無にしないよう
申請は早目にお願ひします、と同時
健康保険医です。

したがって被保

いこと、万一忘れたときは医療機関にその旨を話して保険診療をしていただき、

提出すれ
ば医療機
を提出すること
できるだけ早く被保険者証

被保険者の皆さん、お医者さんにもめいわくのかからないよう被保険者証の提出をかならず励行してください。

永年の念願でありました。本町が一挙に二校開設致し、能の発育を助ける大きな役割になり、本校給食が、本年十一月二
 十日より開始されること、幸福のために、如何に意義、子供の発育を促進する重要な要素が含まれているわけ
 になりましたことは誠に、深いものか認識していただ

すが、今日の経済状態からあり、体位 知能におよぼ
して弁当にしても、一食二 影響を考えますときに、
十円ではできかねない状態 給食費に代えがたい子供の
であり、学校としても県の 将来があるわけでありまし
ないかと思ひます。

るさが一杯でしょう。

給食費は、父兄、学校にも心配されている問題ではありますが、生活保護家庭にあつては、国が援助し

これも町民の熱意とご理解の賜ものと深く敬意を表する次第です。

学校給食は、心身共に健
きたいと思います。

であります。

全な人間育成をめざして、
学校給食は体位の向上、

父兄の方々は、給食は賛

学校教育の一環として大きな家庭での食改善、経済的負担の軽減、偏食の解消、知心配だとの声を聞くわけ

基準にしたがって、最低の二十円で給食を始めようとしているわけですが、併当よけですが、消費者は消費経費の縮小、生産者は目的の先生も子供も、平等に、な

ことになっていきますので、
学校給食が順調に運営でき
ますよう今後一層のご協力
をお願い致します。

大根占小
池田小
に
学校給食はじまる
(十一月二十日から)

◎ 道路を愛護しましょう

- ◎ 道路に田畑の除草等すてないようにいたしましょう
- ◎ 道路上や側溝などに物件を放置ないようにいたしましょう
- ◎ 道路上をおおっている竹木等は所有者において切払うようにしましょう

大根占町火災予防条例

(1)

さきに公布された大根占町火災予防条例について、どのような内容のものか順次町報を通じて町民各位へお知らせいたします。なお今回は条例の内容と概要についてのみお知らせいたします。

(一) 火災予防条例の基本的な考え方

の第一として、予防行政の水準を引上げたいというところであり、その意味において、法律、政令に、いかなる範囲で改正消防法の精神に沿って、火災予防を全うし予防行政の水準を引上げるため、できるだけ高度な行政水準を確保するように努めました。

(二) 基本的な第二の考え方として、技術的に必要でかつ十分なしかも最少限度の規制を行うようにしたことです。予防行政の第一線においては、あらゆる防火対象物可燃物について、火災の発生とそ

の拡大を防止するための対策を一つ一つ具体的に考えなければならぬが、その場合千差万別な実態に即した予防規制上の要求をすべて規定することは不可能であって、一般的なものも重要な要件について、できるだけ十分に盛り込むこととしてあります。

福祉年金をもらえる権利はあっても、支給停止理由によって今迄ももらっていない方で、今回の「国民年金法施行令の一部を改正する法令の施行」に伴い、次のような方は福祉年金（老令母子、準母子、障害）がもらえるようになります。

公的年金と福祉年金が併給される

- ① 公的年金+福祉年金が二万四千円未満であるときは、全額支給。
- ② 公的年金+福祉年金が二万四千円をこえるときは、こえた額だけを停止する。
- ③ 公的年金の額が二万四千円以上であるときは、全額停止される。
- ④ 母子福祉年金の場合その額が二万四千円をこえてもその福祉年金の額から、公的年金の額を引いた残りが二万五千円以上の子と

申込みは早めに（部落長さんへ）

ホイルトラクターによる土壌深耕事業

(1)、土壌深耕事業とは、あり、現在二十八台を保有

田畑を深耕して土壌の耕土を深くし、作物の根の生育をよくし、肥料の流亡を少なく、また水分の保水力が高くなり、したがって千ばづ等にも強いのであります。

本町の場合の様に傾斜地の多い畑等は効果が高くなり、普通三十五cm～四十cmの深耕が得られます。

(2)、ホイルトラクターの管理

これは県に農業開発公社が

使用料は六十分当り

千九百三十八円

(4)、申込方法について

希望者はそのつど部落長さんを通じて申込み下さい

ホイルトラクターは一日百アール（二町）の深耕をおこないますので、できるだけ面積がまとまったところより実施するようにして下さい。特に十月より十二月まで、六月より七月までの作付時期の申込みが一番多いので、この時期はまとまったところよりおこないます。これは能率を高める

ためですが、その他くだされば、充分皆様の期待にそえると思います。ここで特に希望したいことは、機械が来てからの申込みが多いことから、今後通り出来ない場合もありま

農事スポット

良いサイレージを作りましょう

甘し収穫の最盛期になりましたが、甘しよづるはどんな利用をしていますか、サイレージに作ったり掛干し乾草にして牛に与えていると思いますが、中にはそのまゝすてて腐らせてしまう人も多いと思います。

大根占町は甘しよの作付面積が広いので、その副産物である甘しよづるを飼料として利用することが収入を増す事になると思いますので、サイレージにするか乾草にして家畜に与えるようにしてください。

甘しよづるを飼料として

貯蔵する場合には、養分の損失が少なくすむような貯蔵法をしなければなりません。一番良いのはサイロに詰め込むと養分はほとんど失われず、また水分が多いので家畜の好みに適しています。

サイレージはどうして

出来るのでしょうか

サイロ詰込みをしても腐らしてしまう人がありますがこれはサイレージを作るための適切な処置がなされないからであり、良いサイレージを作るには、その原理をよく知っておく必要があります。

(以下次号へ)